

2. 価格以外の評価点の算出方法（200点）

| 評価分類 | 評価項目 | 評価基準 | 配点 | 備考 | 定量・定性区分 | 様式 | |
|---|--------------------------|-----------------------------------|-----|---|---|------|-----|
| 財務体質等 | 自己資本比率の状況 | 経営の安定度を評価 | | | ※計算に使用した証拠書類を提出すること ※自己資本÷総資本×100 | 定量評価 | 様式3 |
| | | ○20%以上 | 8点 | | | | |
| | | ○10%以上20%未満 | 6点 | | | | |
| | | ○0%超10%未満 | 4点 | | | | |
| | ○0% | 0点 | | | | | |
| 流動比率の状況 | 短期的な支払能力を評価 | | | ※計算に使用した証拠書類を提出すること ※流動資産÷流動負債×100 | 定量評価 | 様式4 | |
| | ○150%以上 | 8点 | | | | | |
| | ○100%以上150%未満 | 4点 | | | | | |
| ○100%未満 | 0点 | | | | | | |
| 経常利益の状況 | 総合的な成長を評価 | | | ※当期経常利益と前期経常利益を比較し、経常利益が増加しているかで判断 ※3ヶ年の状況で評価 ※当期経常利益が赤字の場合は、向上としない。 ※経常利益の証拠書類を提出すること | 定量評価 | 様式5 | |
| | ○3ヶ年とも前期より向上 | 8点 | | | | | |
| | ○3ヶ年のうち2ヶ年が前期より向上 | 6点 | | | | | |
| | ○3ヶ年のうち1ヶ年が前期より向上 | 4点 | | | | | |
| ○3ヶ年とも前期より向上せず | 0点 | | | | | | |
| 過去3ヶ年の決算状況 (赤字の有無) | 収益力を評価 | | | ※計算に使用した証拠書類を提出すること ※過去3ヶ年の損益計算書の経常利益で評価 | 定量評価 | 様式6 | |
| | ○赤字なし | 8点 | | | | | |
| | ○3ヶ年のうち1ヶ年が赤字 | 6点 | | | | | |
| | ○3ヶ年のうち2ヶ年が赤字 | 4点 | | | | | |
| ○3ヶ年のうち3ヶ年が赤字 | 0点 | | | | | | |
| キャッシュフローの状況 | 営業キャッシュフローで評価 | | | ※計算に使用した証拠書類を提出すること ※上場企業であるか否かにかかわらず、キャッシュフロー計算書を作成していれば、その内容を評価する。 | 定量評価 | 様式7 | |
| | ○営業キャッシュフローが0円超 | 6点 | | | | | |
| ○営業キャッシュフローが0円以下、または、上場企業でキャッシュフロー計算書を未作成 | 0点 | | | | | | |
| 地域精進度 | 事業者の所在地 | 本店、支店、営業所等の所在地を評価 | | | 定量評価 | 様式8 | |
| | | ○市内に本店あり | 3点 | | | | |
| | | ○市内に支店、営業所等あり | 2点 | | | | |
| | | ○府内に本店、支店、営業所等あり | 1点 | | | | |
| ○府内に本店、支店、営業所等なし | 0点 | | | | | | |
| 市への社会貢献度 | 市との災害時応援協定等の締結による地域貢献の実績 | 災害時の応援等に係る市との災害時応援協定の締結の有無を評価 | | | 定量評価 | 様式9 | |
| | | ○協定締結あり | 3点 | | | | |
| | | ○協定締結なし | 0点 | | | | |
| 事業者の実績・能力 | 事業者の同種・類似業務の実績 | 事業者の同種・類似業務受託実績を評価 | | | 定量評価 | 様式10 | |
| | | ○同種かつ同規模以上の業務受託実績あり | 15点 | | | | |
| | | ○同種かつ1/2以上の規模の業務受託実績あり | 10点 | | | | |
| | | ○類似業務の業務受託実績あり | 6点 | | | | |
| ○上記いずれも実績なし | 0点 | | | | | | |
| 配置予定従事者の実績・能力 | 配置予定従事者の保有する資格 | 業務を執行する上で有効な国家資格等の有無を評価 | | | 定量評価 | 様式11 | |
| | | ○資格あり | 8点 | | | | |
| | | ○資格なし | 0点 | | | | |
| | 配置予定従事者の業務実績 | 同種・類似業務の実績の有無を評価 | | | ※「同種業務」とは、道路運送法第21条の許可に基づく運行業務とする。 ※「類似業務」とは、地方公共団体及び観光協会から受託した一般貸切旅客運送事業による業務とする。 | 定量評価 | |
| ○責任者として同種業務に従事した実績あり | | 20点 | | | | | |
| ○同種業務に従事していた実績あり | | 15点 | | | | | |
| ○類似業務に従事していた実績あり | | 10点 | | | | | |
| ○同種・類似業務に従事した実績なし | 0点 | | | | | | |
| 配置予定従事者の業務内容に関する専門知識等 | 同種・類似業務内容に関する専門知識等の有無を評価 | | | ※「専門知識」とは、道路運送法、運輸規則、大型車両に関する運転技術・知識、接客、マナーの知識等を保有している状況とする。 ※運行管理者、安全運転能力検定、サービス接遇のいずれかの検定証明書、合格証を提出すること。 | 定量評価 | | |
| | ○専門知識等あり | 10点 | | | | | |
| ○専門知識等なし | 0点 | | | | | | |
| 研修体制 | 研修の実施 | 技術力向上のための研修の実施状況を評価 | 5点 | ※事業者内社員向けの研修を記載すること。 ※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。 ※報告書、受講修了証、レジュメ等で確認する。 | 定性評価 | 様式12 | |
| | 適正な履行確保のための研修計画 | 契約期間中の適正な業務履行確保のための研修計画の有無及び内容を評価 | 3点 | ※研修対象は現場の作業従事者とする。 ※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。 | 定性評価 | | |
| 履行体制 | 適正な履行確保のための業務体制 | 仕様書に基づく作業計画書の作成と業務内容を評価 | 8点 | ※作業計画書（事業実施に係るスケジュール）と仕様書との適合性を評価する。 | 定性評価 | 様式13 | |
| 品質保証への取組 | 品質マネジメントに関する取組状況 | 品質マネジメントに関する取組状況を評価 | | ※登録証の写しを提出すること ・ISO9001（品質マネジメントシステム） ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照 ※入札告示日現在の取得状況とする。 | 定量評価 | 様式14 | |
| | ○ISO9001の認証取得の有無 | 3点 | | | | | |
| | 苦情処理体制 | 苦情処理体制の整備状況を評価 | 6点 | ※苦情処理要領（マニュアル等）の有無、内容（役割分担、報告・指示及び結果報告系統、伝達方法の明記必須） | 定性評価 | | |

| 評価分類 | 評価項目 | 評価基準 | 配点 | 備考 | 定量・定性区分 | 様式 |
|-----------------|--------------------------------------|---|------|---|---------|--------|
| 契約（業務）期間終了後の引継ぎ | 契約（業務）期間終了後の引継ぎ | 契約（業務）期間終了後の引継ぎに関する提案について評価 | 10点 | ※提案内容の具体性及び妥当性を評価する。 ※提案書を提出 | 定性評価 | 様式15 |
| 実施方針等 | 実施方針・フロー・工程表 | 業務の実施方法や実施体制、工程表等を評価 ・業務目的及び趣旨との整合性がとれているか。 ・業務が遂行可能な人員確保がなされているか。 ・開発期間短縮の工夫がなされているか。 | 8点 | ※提案書記載事項により評価する。 | 定性評価 | 様式16 |
| 特定提案等 | 将来的なバスの自走に資する提案 | 次年度以降、民間事業者等により市内鉄道駅から箕面大滝及び勝尾寺を周遊できるバスを自走するための提案について評価 | 20点 | (加点要素) ・運行時間、運行ルート、使用車両等に関する提案 ・料金やチケット購入方法等に関する提案 | 定性評価 | 様式17-1 |
| | バス利用者の利便性向上に資する取り組みや他の交通機関との連携に関する提案 | 箕面滝道ワンウェイ観光周遊バスを利用する観光客が、当バスを利用するにあたり、より利用しやすくなるような提案について評価 | 20点 | (加点要素) ・現金やキャッシュレス決済など複数の手法で料金収受が可能。 ・車椅子対応等バリアフリーに配慮した車両の使用や乗降補助を行う。 ・他の公共交通機関と併せて利用する場合の利用のしやすさ。 | | 様式17-2 |
| | 安全な運行に関する提案 | 安全な運行を行うための提案がなされているか評価 | 10点 | (加点要素) ・乗降場におけるバスの入出庫及び転回時等に、運転手の他、乗務員を配置し誘導・安全確認を行う。 | | 様式17-3 |
| | その他有益な提案 | 仕様書に記載以外の事項について、本市にとって有益な提案がなされているかについて評価 | 10点 | (加点要素) ・提案金額内で実施可能な提案が含まれている。 ・市が別途行う周知チラシ・ポスター作成と重複しない、バスの利用促進に資する提案が含まれている。 ・バス利用者の市内滞在時間の延長に資する提案が含まれている。 | | 様式17-4 |
| 合計 | | | 200点 | | | |